

検討会でご議論いただきたい論点

1 効率化に関すること

(今ある業務を効率的に行うことで、人手の確保、運賃上昇の抑制につなげる。)

- (1) 受付期限を超えた注文はなぜ生じるのでしょうか、どうすれば減らせるのでしょうか？
- (2) 発注ルールの変更（注文期限の繰り上げ、幅を持たせた配送日等）により、製造・流通の効率化を図ることは可能でしょうか？
- (3) 発注の効率化を図るために、簡易に飼料消費量や残量を把握する仕組みを構築できないでしょうか？
- (4) 飼料の消費量を予測し、合理的な配送計画の立案につなげる仕組みを構築できないでしょうか？
- (5) 配送回数の削減のため、飼料の保管期間を延長できるような技術開発（新規素材、形状等）ができないでしょうか？
- (6) 取扱い銘柄が多い場合、発注の管理が複雑化しますが、農家使用、工場製造の両面から銘柄を集約していくことはできるでしょうか？
- (7) 長距離輸送や小口輸送の効率化のため、共同輸送は有効な取組ですが、取組を進めるためにはどうすればよいでしょうか？

2 標準化に関すること

飼料配送業務は、家畜衛生や飼料安全面での配慮、高所作業に関する安全対策等が必要だが、飼料配送業務を誰でもできる仕事に変えていくことにより、今後も人員を継続的に確保する。

- (8) 高所作業や衛生管理等に伴うドライバー負担軽減の観点から、飼料タンクの形状やバルク車等による投入作業を改良できないでしょうか？
- (9) 飼料の製品管理（投入タンク、設置場所の確認等）や車両消毒等の衛生対策を支援するためにできることはあるでしょうか？
- (10) その他、飼料流通の合理化に向けてできることはあるでしょうか？